

# 松陵

秋田県立能代高等学校同窓会  
事務局  
〒016-0184 能代市高塚2-1  
能代高等学校内  
TEL 0185-54-2230  
FAX 0185-54-2231  
題字は神馬前会長

## 同窓会員の皆様へ



同窓会長 田中 仁 純  
(第二十五期)

能代高校同窓会の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。能代高校も同窓会も順調に推移しております。特筆すべきは硬式野球部が秋季大会で全県優勝したことです。

昭和五十二・三年と連続して甲子園出場をはたしてから三十年ぶりの快挙であります。先日二ツ井支部の総会の懇親の席で、いままでは秋田市の高校に進学を希望していた二ツ井中学校の野球部員が能代高校の野球部を熱望していると話していただきました。近年甲子園が射程内に入った能代高校の野球部を敏感に感じている証だと思っております。夏の大会は追われる立場になります。期待に応えてくれるものと確信しています。皆さんは樽子山にある「青春の碑」をご存知でしょうか。高塚に校舎が移転して三十年

近くなります。樽子山での思い出を刻むべく建立したのですが、その存在が薄れつつあり、外柵と碑文の工事をして、九月二十二日の総会に先立って完成修祓式を行いました。高塚で卒業した人にも母校のルーツであり校歌にもある樽子山を忘れることなく大切にしたいものだと思いますのであります。一度訪れてみてはいかがでしょうか。

時代の流れには少々遅れをとりましたが、九月一日スタートで、「能代高校同窓会ホームページ」を立ちあげました。十月八日東京同窓会で「良くできている」「母校の香りする」と称賛をいただきました。これには三十三期生の小林勝平氏に一方ならぬお世話をいただきました。ホームページで情報が豊富になり母校への関心がさらに高ま



## 夢と志を持つ生徒

校長 井上 高 廣

能代高校は地域の中心校・進学校として優秀な生徒さんが入学して参ります。生徒達の進路希望は一年生で約90%、三年生になって若干減少し80%が国公立大学進学を希望しております。

しかし、現実には国公立大学に入学できるのは40%前後の生徒です。国公立を希望する生徒達に合格できそうかと質問すると、多くの生徒は「やればできる」と答えます。合格できるだけの勉強を「やっているか」と聞くと「やっていない」と答える生徒が沢山います。生徒は自分の能力には自信を持っていますがその能力を発揮するための日々の努力をしているかという点で危うい状況です。

「将来どのような生き方をしたいか」、そのためには「今をどの様に生きなければならぬか」多くの話の話を聞き、調べ、体験し、まとめ、発表する等を通して将来の「夢」と「志」を持たせたいと思います。それを学校内の先生方だけでなく、大学の先生や同窓生・

現在、能代高校では、朝学習・五十分授業・土曜学習・長期休業の課外授業、三年生の平常課外学習、進路目標達成のため必要なことをほとんどやっています。しかし、生徒が主体的に学習に向かっているかという点必ずしもそうではありません。どうしたら本気で勉強に向かうか？永遠の課題かも知れませんがこの課題に挑戦しようと考えています。

能代高校の卒業生が今以上に地域や県、国、いや世界で活躍できるように気概を持った人間に成長して欲しいと考えております。どうぞ母校発展のために沢山の方のお力添えをいただきますようお願いいたします。

保護者、地域の方々の協力を頂き地域ぐるみで指導をしていきたいと思っております。また、生徒が世の中に出て活躍するには健康的で頑強な体と意志力が必要で、そのため文武両道を大切にしたいと思っております。さらに、生徒の学習意欲を高めるためには、何を置いても先生方の分かり易く魅力のある授業が必要で、指導力向上にも力を入れていきます。



### 平成19年 能代高等学校同窓会 新年祝賀会のご案内

- ◎日時 平成十九年一月二十六日(金) 午後五時三十分より(受付五時)
- ◎会場 料亭「金勇」(能代市柳町) 電話〇一八五―五五―三三五五
- ◎講話 落語一席：六時、懇親会：六時四十分、講話：五時三十分、電話〇一八五―五五―三三五五
- ◎会費 四、〇〇〇円(当日持参)
- ◎当番幹事は四十六期です。参加申し込みは、各期幹事、または同窓会事務局へ連絡してください。
- ◎同窓会事務局 電話 〇一八五―五四―二三三〇 (能代高校内) FAX 〇一八五―五四―二三三一